

コーポレート・
ガバナンス

社外取締役メッセージ

世界で多数の企業が新型コロナウイルス感染症による大幅な業績悪化を招く中、電子部品のグローバル企業であるムラタは応用分野の広い製品と徹底した顧客指向を強みに業績の早期回復を見せています。今後も積極的なポートフォリオ経営と社是を中心とする風土で一層の飛躍が期待されています。これを実現するには従来の部品事業に加え、次のオートモーティブの分野で新製品を生み出していく必要があります。当分野で電子部品の枠を超えた事業拡大や専門人材の育成などが目標となっています。ここに私のこれまでの経験を活かした知見で助言を行うとともに、社外取締役として業務執行の方向性や実行スピードなどを監督してまいります。

社外取締役 重松 崇

バンドー化学株式会社 社外取締役 監査等委員
芦森工業株式会社 社外取締役
2015年6月より 当社社外取締役 在任期間：5年

2019年度取締役会 出席状況
取締役会：11回中 11回 出席率：100%

コーポレート・ガバナンスや経営者の育成等の議論をはじめ、自身の意見を率直に述べる機会をいただいています。ムラタは、ビジネスの現場でも独自の製品、テクノロジーを磨き上げていますが、ガバナンスに関しても同じスタンスで取り組んでいるのではないのでしょうか。率直でオープンな取締役会の議論はムラタの伝統的な特徴ですが、取締役に就任した2018年からの2年間、さらにガバナンスを健全なものにするべく、誠実に取り組む姿勢を見てきました。まさにガバナンスの要諦ともいえる社長後継プロセスが信頼感、安心感をもって運営され、今年中島新社長にバトンタッチされたこともムラタのガバナンスのあり方を体現しているものだと思います。今後の課題としては、現在の強みのある事業領域に加えて、将来の競争優位性のある事業ポートフォリオを育てていくことであり、この持続的な成長を可能とする、次世代の育成こそが鍵であると信じています。

社外取締役 安田 結子

株式会社企業統治推進機構 シニアパートナー
出光興産株式会社 社外取締役
日本水産株式会社 社外取締役
2018年6月より 当社社外取締役 監査等委員
2020年6月より 当社社外取締役 在任期間：2年

2019年度取締役会・監査等委員会 出席状況
取締役会：11回中 10回 出席率：91%
監査等委員会：10回中 9回 出席率：90%



今や、「低」炭素から「脱」炭素への流れがますます加速しており、化石文明の終焉ともいわれる文明のパラダイムシフトが起きています。従来の経験や知見が通用するとは限らない時代に突入し、何を変え、何を変えないのか、という議論は取締役会の重要なテーマです。ムラタが強みをさらに活かし、弱みを極小化するには、機会と脅威の両面を持つESGリスクや、DX[※]リスク、人材リスクなどの複雑なリスクに的確に対応していかなければなりません。企業価値の創造・維持・実現を通して、多様な社会の期待に応えるため、ムラタが適切な針路を進むよう、価値創造のための新たなリスクマネジメントの視点から、ムラタの価値向上に貢献していきたいと思っております。
※DX：デジタルトランスフォーメーション。デジタル技術を活かして人々の生活をより良いものへと変革すること。

社外取締役 監査等委員 神林 比洋雄

プロティビティ合同会社 会長兼シニアマネージングディレクター
双日株式会社 社外監査役
2018年6月より 当社社外取締役 監査等委員 在任期間：2年

2019年度取締役会・監査等委員会 出席状況
取締役会：11回中 11回 出席率：100%
監査等委員会：10回中 10回 出席率：100%



複雑な国際関係、喫緊の地球環境問題等に新型コロナウイルス感染症が加わり、経営の舵取りを難しくしています。ムラタはイノベーション先導の独創的な発展を通じた価値創造、グローバルネットワーク力、独自性のある製品の開発・提供、省エネへの対応を通じ文化の発展にも貢献するなど、変わらぬ組織力・連携力を発揮しています。こうした力を高めながら、積極的なESG活動とすべてのステークホルダーと調和した持続的な価値創造サイクルへの取り組みを強化することで、ムラタは真のグローバルリーダーになれると思います。そのためには、創業来、積み重ねてきたコア・コンピタンス、ガバナンスのさらなる強化とともに、新製品・新技術開発、多様性を持ったグローバル人材の育成、そして主体的な情報開示の質的向上等が肝要です。公平かつ客観的な立場から、こうした施策が健全性、透明性、スピード感をもって、立案、実行されるように、監督してまいります。

社外取締役 監査等委員 山本 高稔

株式会社日立製作所 社外取締役
2019年6月より 当社社外取締役
2020年6月より 当社社外取締役 監査等委員 在任期間：1年

2019年度取締役会 出席状況
取締役会：9回中 9回 出席率：100%



新型コロナウイルス感染症が拡大する中、デジタル化が一気に進み、人々の意識が変わり、同時に、相次ぐ災害や地政学リスクの増大など、不確実性がさらに高まっています。100年に一度と言われている産業の大変革は、予測を超えて加速していく可能性があります。私は、経済産業省を中心に行政官として勤務する中で、国際経済秩序の変容や産業の移り変わりを目の当たりにしてきました。時代が大きく動く中で、ムラタが持続的に企業価値を高めていくために取り組むべきさまざまな課題について、視野を広く持って問題提起してまいります。できる限り現場の従業員の声を聞き、会社の現状把握を深め、行政での経験知見を活かしながら、取締役監査等委員としてムラタのさらなる成長に貢献してまいります。

社外取締役 監査等委員 宗像 直子 <新任>

株式会社第一生命経済研究所 顧問
2020年6月より 当社社外取締役 監査等委員 在任期間：—